

都市再生整備計画(第5回変更)

神戸・神鉄沿線地区

兵庫県 神戸市

令和8年3月

事業名	確認
都市構造再編集集中支援事業	■
都市再生整備計画事業	□
まちなかウォークアブル推進事業	□

都市再生整備計画の目標及び計画期間

様式(1)-②

都道府県名	兵庫県	市町村名	神戸市	地区名	神戸・神鉄沿線地区	面積	32.3 ha
計画期間	令和 3 年度 ~ 令和 8 年度	交付期間	令和 3 年度 ~ 令和 8 年度				

目標

- (大目標)神戸電鉄沿線の活性化
 - 沿線人口の維持

目標設定の根拠

都市全体の再編方針(都市機能の拡散防止のための公的不動産の活用の方針を含む、当該都市全体の都市構造の再編を図るための方針)

本市では、50年先も心地よく健やかに住み続けられるまちをめざし、「コンパクト・プラス・ネットワーク」「様々な分野との連携」といった観点で取り組みを進める。

■コンパクト・プラス・ネットワーク

- ・人口減少や多様なライフスタイルに対応した都市計画制度等の適切な運用をすべく、原則として住宅開発等による市街化区域の拡大を抑制し、良好な既存ストックを有効に活用する。
- ・広域型都市機能の維持・充実・強化として、広い範囲をサービスの対象とする広域型都市機能を、都市の中心となる拠点や生活の中心となる拠点を誘導する。
- ・便利で快適・効率的な人と物の移動環境の確保として、市域を越える広域交通ネットワークと連携を図りながら、総合的な交通環境の形成をめざし、鉄道やバスなどの公共交通を中心とした交通ネットワークの維持・形成を推進する。

■様々な分野との連携

- ・都市計画だけでなく住宅、公共施設、医療・福祉、子育て、教育などまちづくりに関する様々な分野と連携を図りながら施策を推進する。
- ・市街化区域においては、地域の課題に応じて「生活関連サービスの確保」「良好な地域コミュニティの維持」「安定した雇用の創出・子育て環境の向上」など関連する施策を推進する。
- ・市街化調整区域においては市街化区域と「連携」しながら施策を推進し、防災上課題のある箇所についても市民の命を守るための施策に取り組む。

まちづくりの経緯及び現況

- ・神戸電鉄有馬線及び三田線は昭和3年に開通し、順次沿線開発や宅地造成が進められてきた。
- ・これまでも沿線各地で主に土地区画整理事業が行われ、神戸市北部の市街地の形成が進んできた。
谷上駅：S61.11～H16.3 岡場駅(2地区)：S52.9～H11.9、S59.12～H12.3 神鉄道場駅：S54.12～H12.10 鈴蘭台駅S39.12～S45.3 山の街駅：H27.5～R6.6
- ・また花山・大池の各駅周辺には開発団地が広がっており、それぞれ昭和51年(花山)、昭和41年(大池)より入居開始している。
- ・平成23年3月に公表した「神戸市都市計画マスタープラン」において、鈴蘭台駅周辺は地域での都市活動や文化活動を支える「地域拠点」とし、公共交通機関の結節機能の強化や商業・業務・文化機能などの集積をはかることとしている。また、岡場駅周辺は「連携拠点」とし、地域拠点の機能に加えて隣接市との連携に必要なターミナル機能などの強化を進めることとしている。
- ・令和2年3月に公表した「神戸市都市空間向上計画」において、本計画の対象駅周辺はいずれも駅・主要バス停周辺居住区域(居住誘導区域)に設定されており、鈴蘭台、谷上、岡場の3駅周辺は広域型都市機能誘導区域(郊外拠点型)にも設定されている。
- ・令和2年6月1日に北神急行電鉄(谷上～新神戸間)が市営化され、神戸市営地下鉄北神線として運行を開始した。これに伴い、北神地域から神戸都心部への運賃が大幅に値下げされた(参考：谷上～三宮間 550円→280円)

課題

- ・北区住民の貴重な生活の足となっている神戸電鉄三田線および有馬線の路線全体の利用者が減少傾向を見せており、沿線の活性化が必要である。
- ・利用者が減少傾向である駅については、駅前整備により利便性を向上させる必要がある。
- ・一方、利用者数が増加傾向である駅や、今後増加が見込まれる駅については、今後の利用状況に合わせた駅前整備が必要である。

将来ビジョン(中長期)

- 神戸市都市計画マスタープラン
岡場駅周辺は「連携拠点」とし、地域拠点の機能に加えて隣接市との連携に必要なターミナル機能などの強化を進めることとしている。
- また、鈴蘭台駅周辺は地域での都市活動や文化活動を支える「地域拠点」とし、公共交通機関の結節機能の強化や商業・業務・文化機能などの集積をはかることとしている。
- 神戸市都市空間向上計画
本計画の対象駅周辺はいずれも駅・主要バス停周辺居住区域(居住誘導区域)に設定されており、鈴蘭台、谷上、岡場の3駅周辺は広域型都市機能誘導区域(郊外拠点型)にも設定されている。

都市構造再編集集中支援事業の計画

都市機能配置の考え方

・郊外の拠点においては、商業・業務、文化機能や交通結節機能、隣接市など広域を対象としたターミナル機能などの維持・充実を図る。

都市再生整備計画の目標を達成するうえで必要な誘導施設の考え方

鈴蘭台駅周辺や岡場駅周辺では、神戸市都市空間向上計画に位置付けられた誘導施設（北神区役所、北神図書館）や商業施設など、都市機能誘導区域に立地することが望ましい施設が集積されている。アクセス機能の向上、まちの回遊性の向上、まちのにぎわいづくりに取り組み、より利便性の高い郊外拠点となるよう務める。

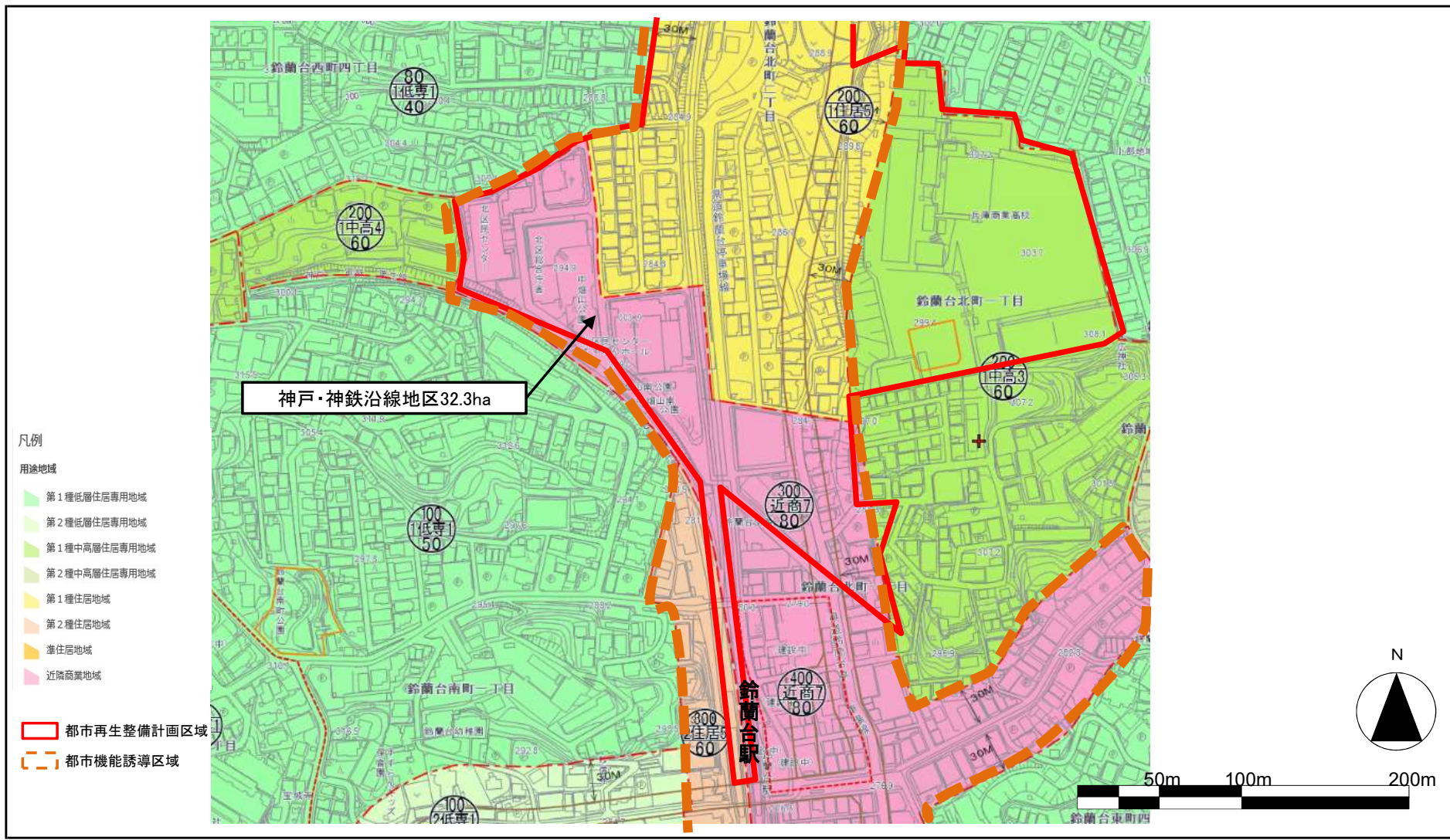
都市の再生のために必要となるその他の交付対象事業等

目標を定量化する指標

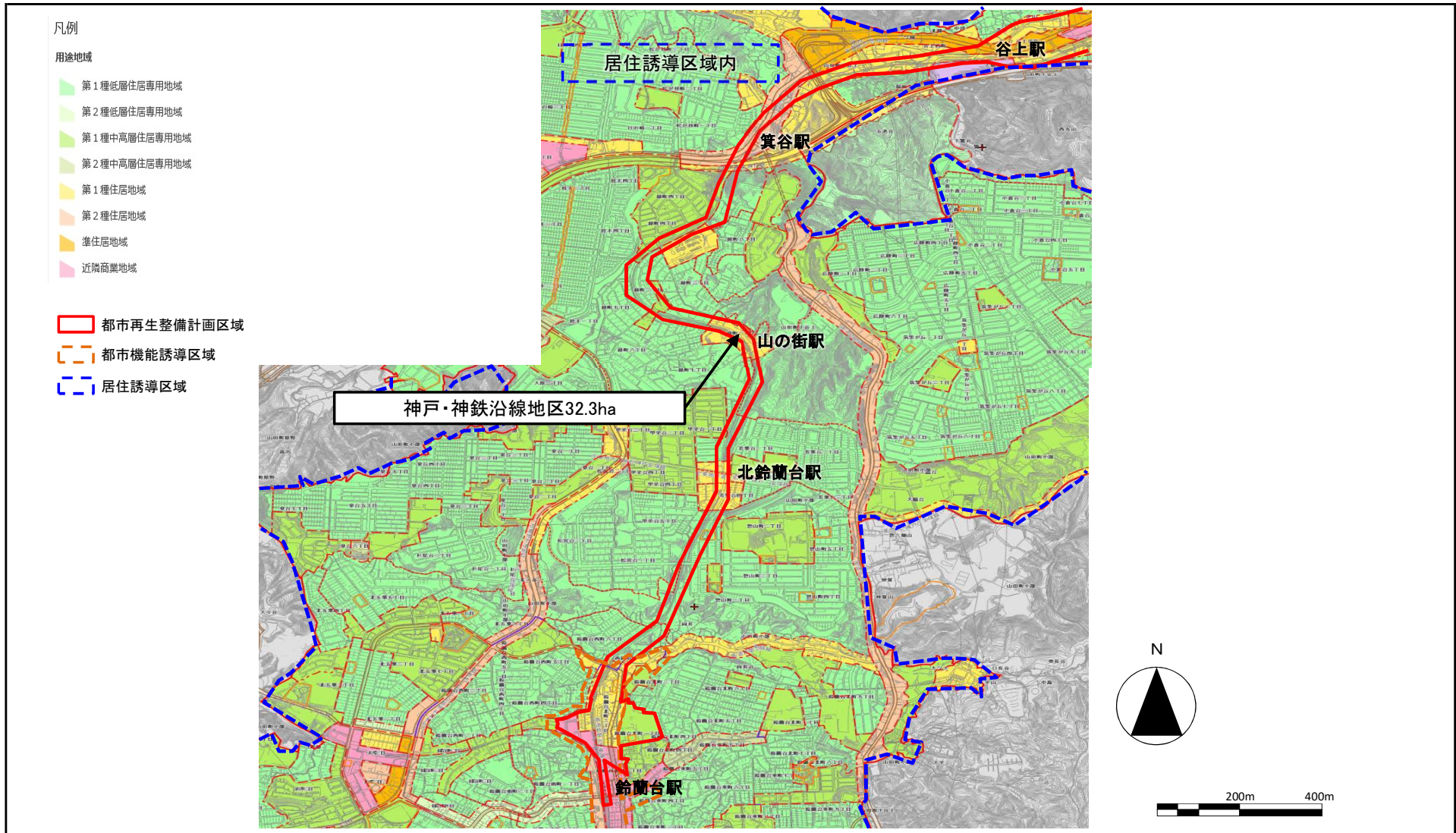
指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
事業実施対象駅の平均駅利用者数	人/日	鈴蘭台、山の街、谷上、花山、大池、唐櫃台、有馬口、岡場、神鉄道場の各駅の1日平均駅乗車人員	駅前空間の再整備により利便性を向上させ、今後減少が見込まれる駅利用者の維持につなげる	2,879	H30年度	2,879	R8年度
事業実施対象駅周辺の人口	人	鈴蘭台、山の街、谷上、花山、大池、唐櫃台、有馬口、岡場、神鉄道場の各駅周辺(概ね半径800m以内)町丁目の人口	駅前空間の再整備により利便性を向上させ、今後減少が見込まれる沿線人口の維持につなげる	74,375	R1年度	74,375	R8年度
事業実施対象駅周辺の新規住宅着工数	件	鈴蘭台、山の街、谷上、花山、大池、唐櫃台、有馬口、岡場、神鉄道場の各駅周辺(概ね半径800m以内)における新規住宅着工数	駅前空間の再整備により利便性を向上させ、新規住宅の着工数の維持につなげる。	173	R1年度	173	R8年度

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>【沿線人口の維持】 ・北区住民の貴重な生活の足となっている神戸電鉄の駅において、駅前空間や公共施設の再整備等を行い、駅利用者の利便性を向上させるとともに、沿線の活性化と沿線人口の維持を図る。</p>	<p>【基幹事業】(道路)大池駅前道路拡幅、岡場駅前線の道路空間再配分 【基幹事業】 (地域生活基盤施設)花山駅前広場の整備、花山駅前自転車駐輪場の整備、大池駅前広場の整備、大池駅前自転車駐輪場の整備、岡場駅前広場の改修、神鉄道場駅前広場の整備、神鉄道場駅前自転車駐輪場の整備 (公園)中畑山南公園の整備 (高次都市施設)文化センターの整備 (高質空間形成施設)エスカレーターの整備、花山駅地下通路の美装化、 【提案事業】(まちづくり活動推進事業)地域の将来像をふまえた谷上駅前および駅周辺の整備検討 【関連事業】鈴蘭台駅北地区都市再生事業計画案作成事業(都市再生区画整理) 【関連事業】鈴蘭台駅北地区都市再生土地区画整理事業(都市再生区画整理) 【関連事業】複合施設の整備(文化センターの整備除く) 【関連事業】谷上駅前広場の再整備 【関連事業】有馬口駅前広場の整備 【関連事業】唐櫃台公園の整備 【関連事業】唐櫃台前広場の整備① 【関連事業】唐櫃台前広場の整備② 【関連事業】山の街駅前空間の整備 【関連事業】山の街駅前道路改良</p>
その他	

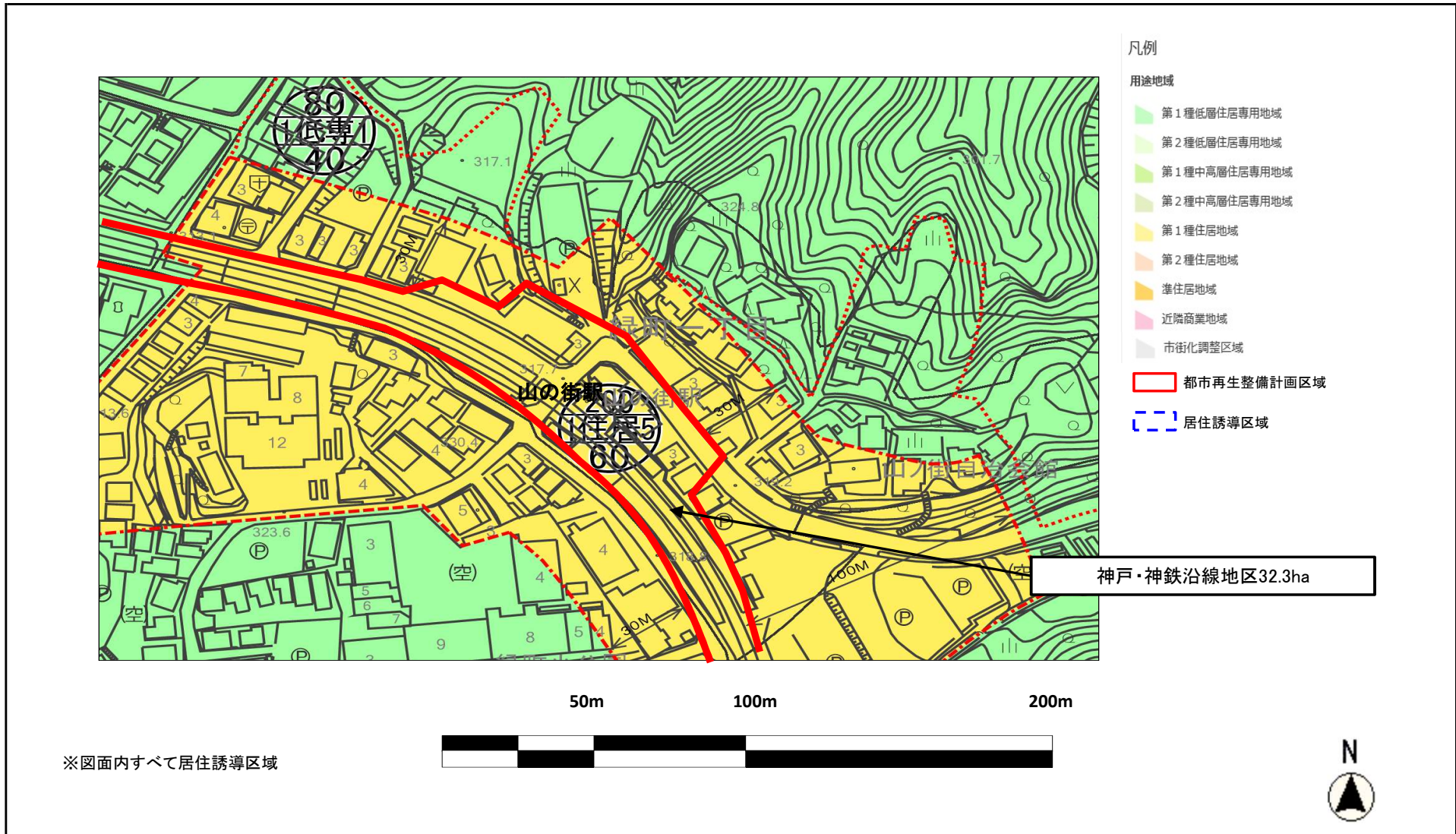
神戸・神鉄沿線地区(兵庫県神戸市)	面積 32.3 ha	区域 (鈴蘭台駅)北区鈴蘭台西町の一部、鈴蘭台東町の一部、鈴蘭台北町の一部、鈴蘭台南町の一部
-------------------	---------------	---



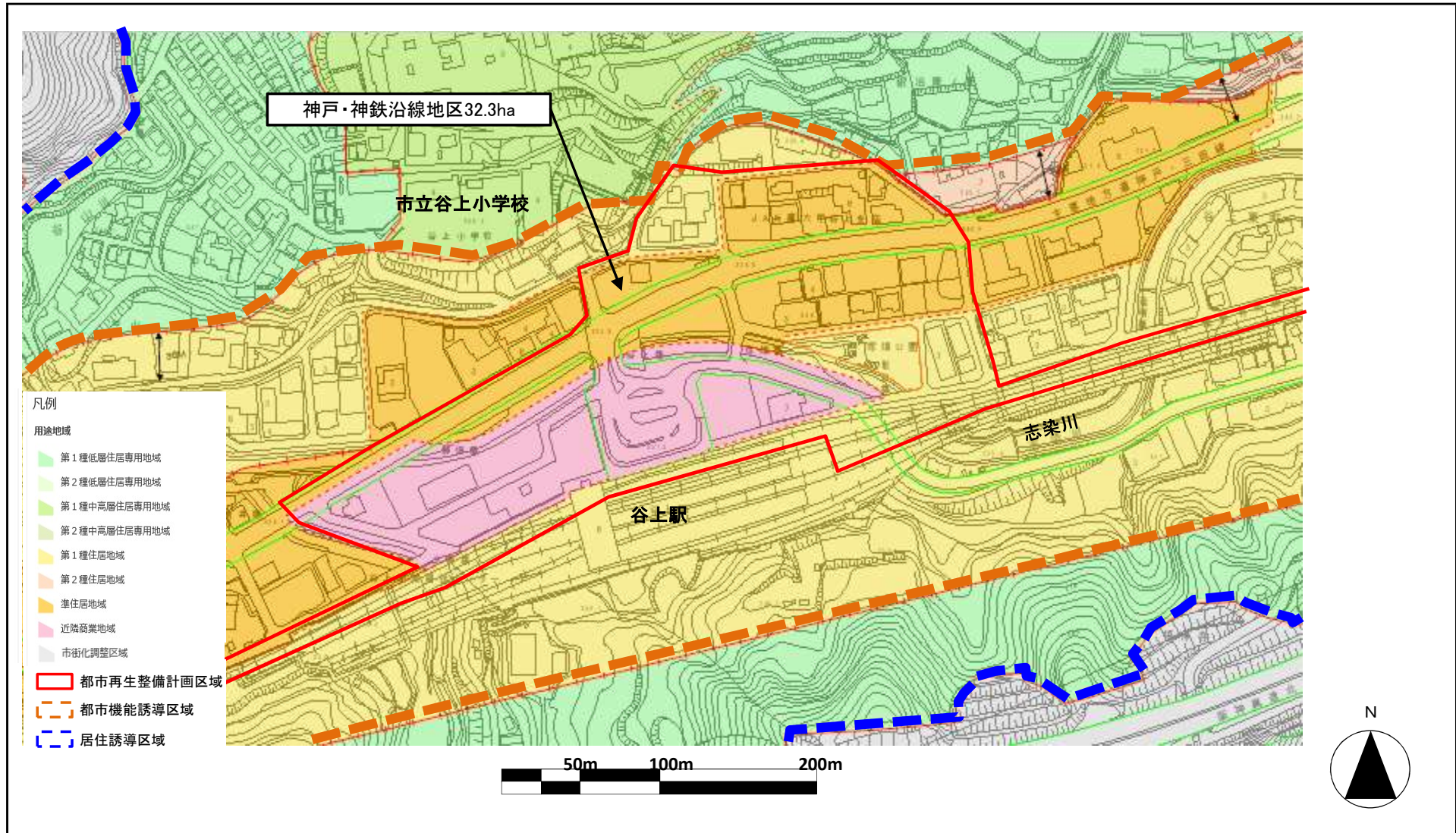
神戸・神鉄沿線地区(兵庫県神戸市)	面積	32.3 ha	区域	北区鈴蘭台西町の一部、鈴蘭台東町の一部、鈴蘭台北町の一部、鈴蘭台南町の一部、谷上西町の一部、谷上東町の一部
-------------------	----	---------	----	---



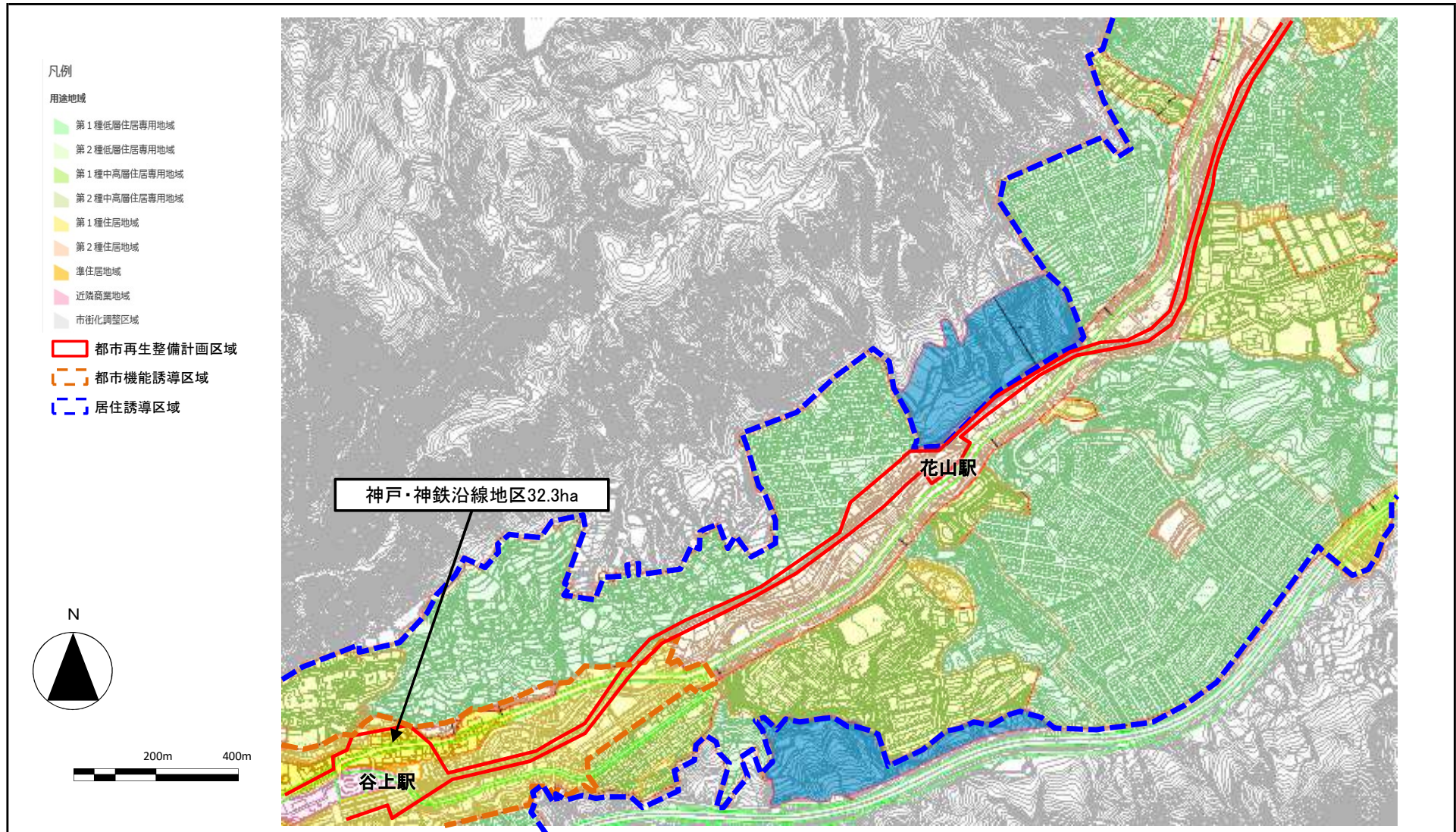
神戸・神鉄沿線地区(兵庫県神戸市)	面積	32.3 ha	区域	(山の街駅)北区緑町1丁目
-------------------	----	---------	----	---------------



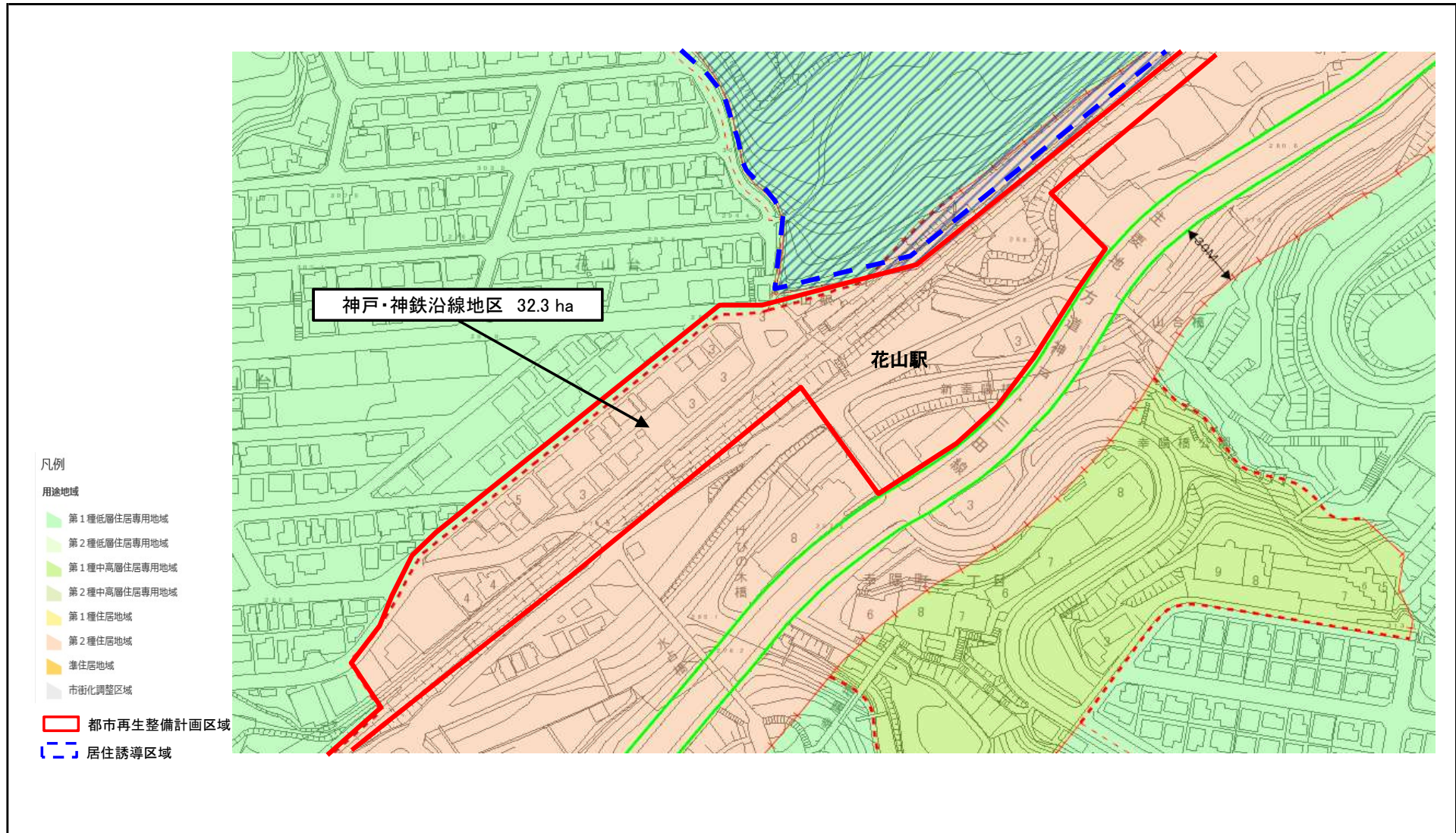
神戸・神鉄沿線地区(兵庫県神戸市)	面積	32.3 ha	区域 (谷上駅) 北区谷上西町の一部、谷上東町の一部
-------------------	----	---------	----------------------------



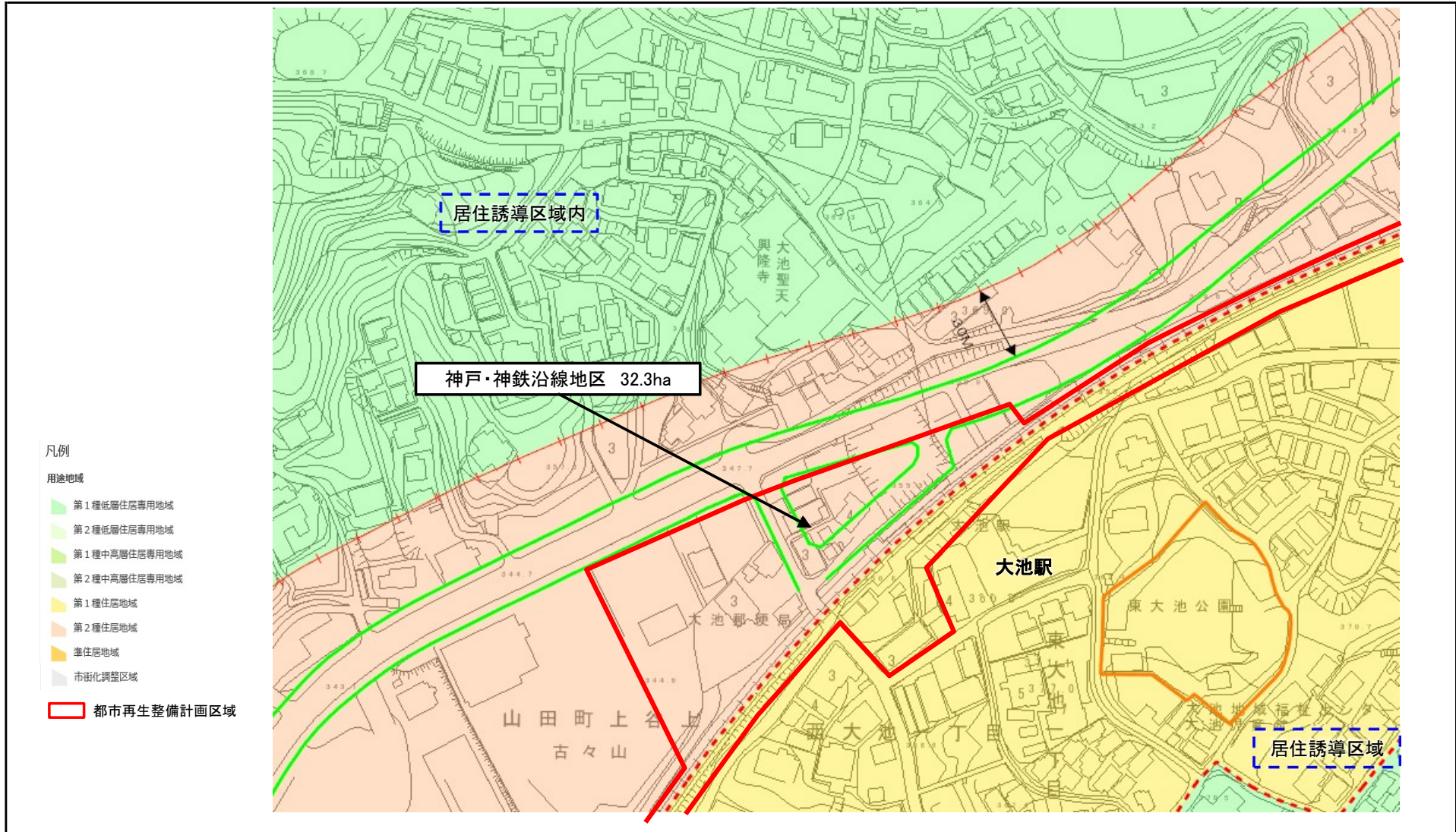
神戸・神鉄沿線地区(兵庫県神戸市)	面積	32.3 ha	区域 北区谷上西町の一部、谷上東町の一部、山田町上谷上の一部、花山台の一部、西大池1丁目の一部、西大池2丁目の一部
-------------------	----	---------	--



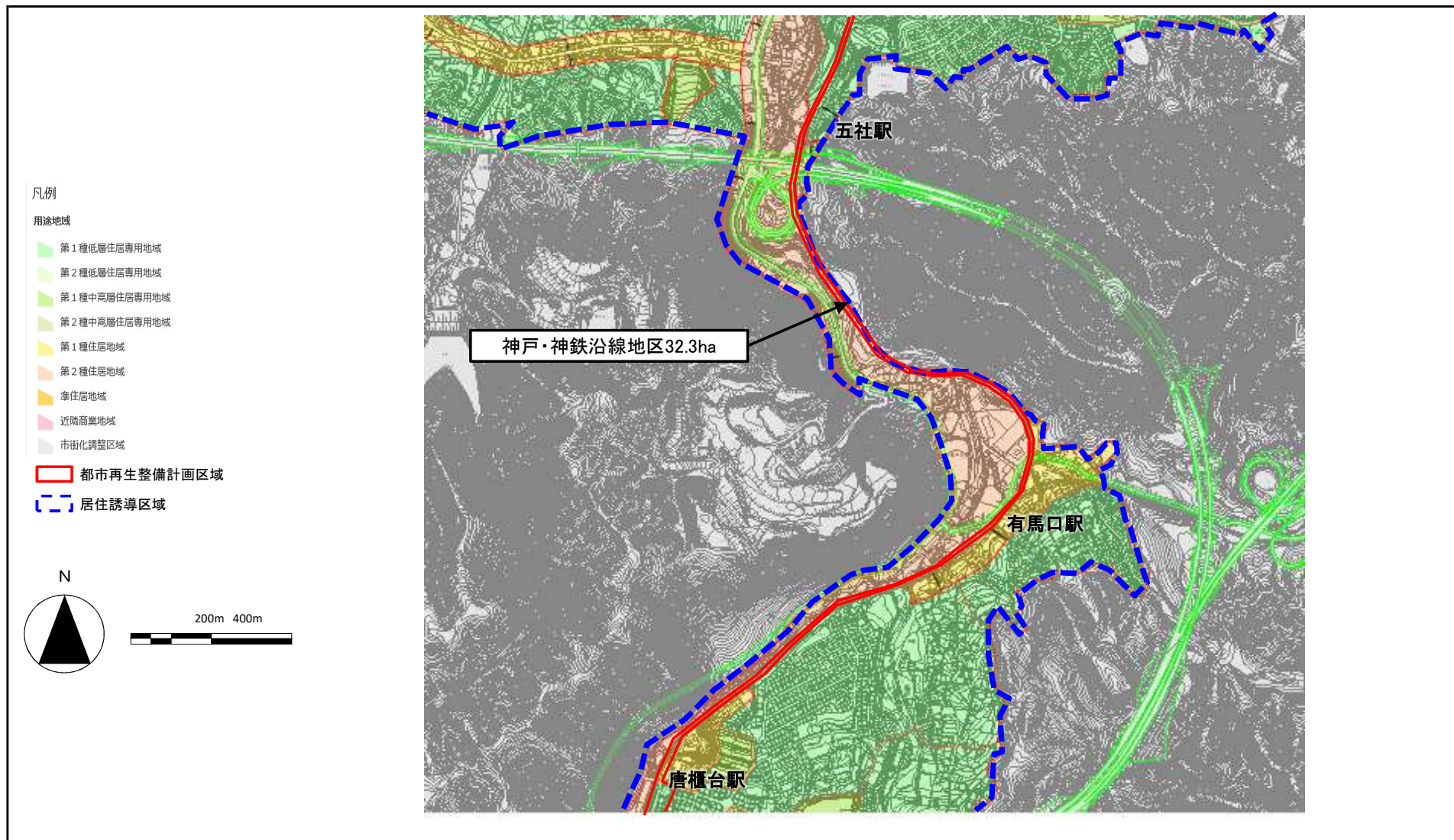
神戸・神鉄沿線地区(兵庫県神戸市)	面積 32.3 ha	区域 北区花山台1丁目の全部、花山台2丁目の全部、花山台3丁目の全部
-------------------	---------------	---------------------------------------



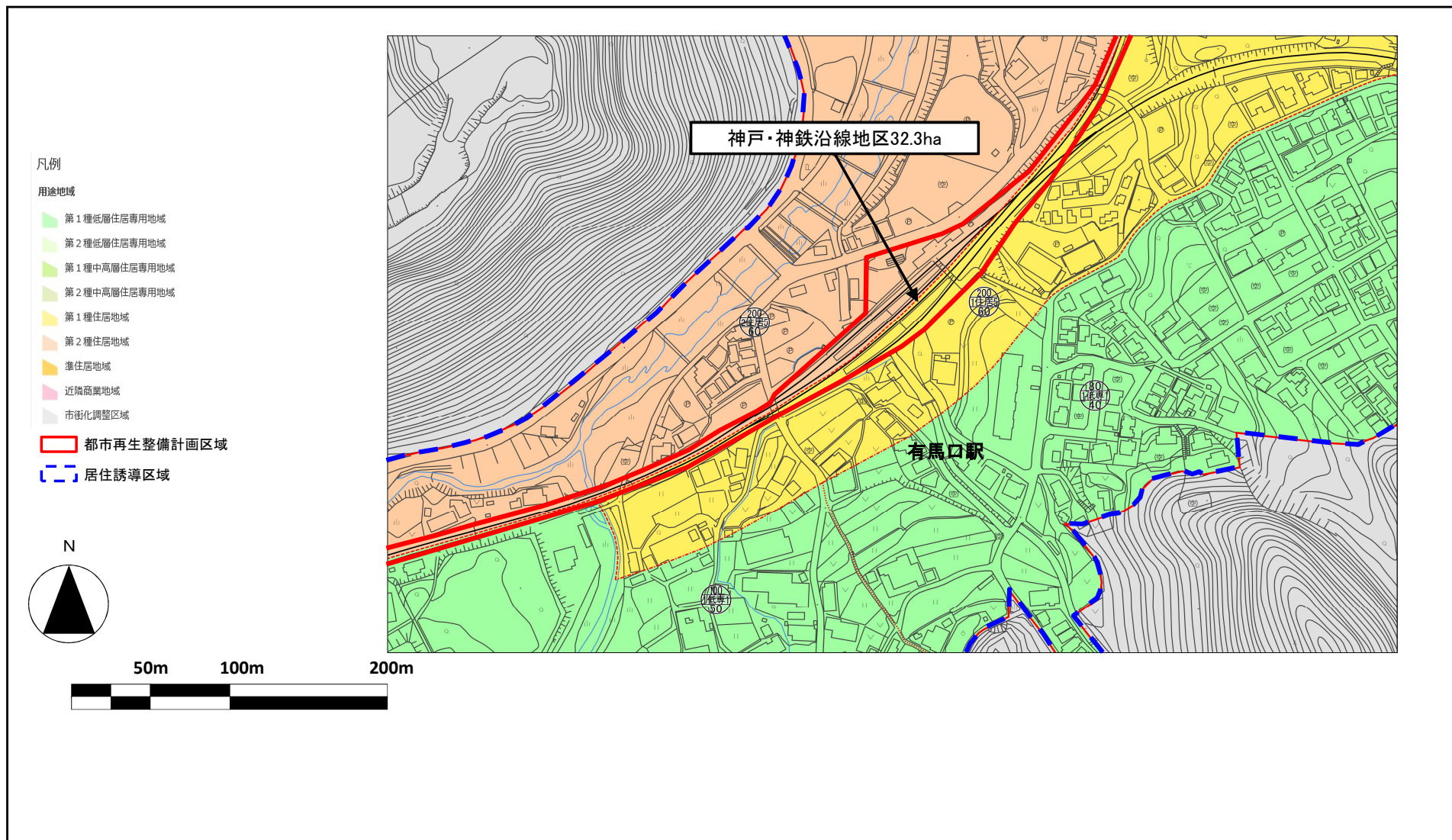
神戸・神鉄沿線地区(兵庫県神戸市)	面積	32.3 ha	区域	北区山田町上谷上の一部、西大池1丁目の一部、有野町唐櫃の一部
-------------------	----	---------	----	--------------------------------



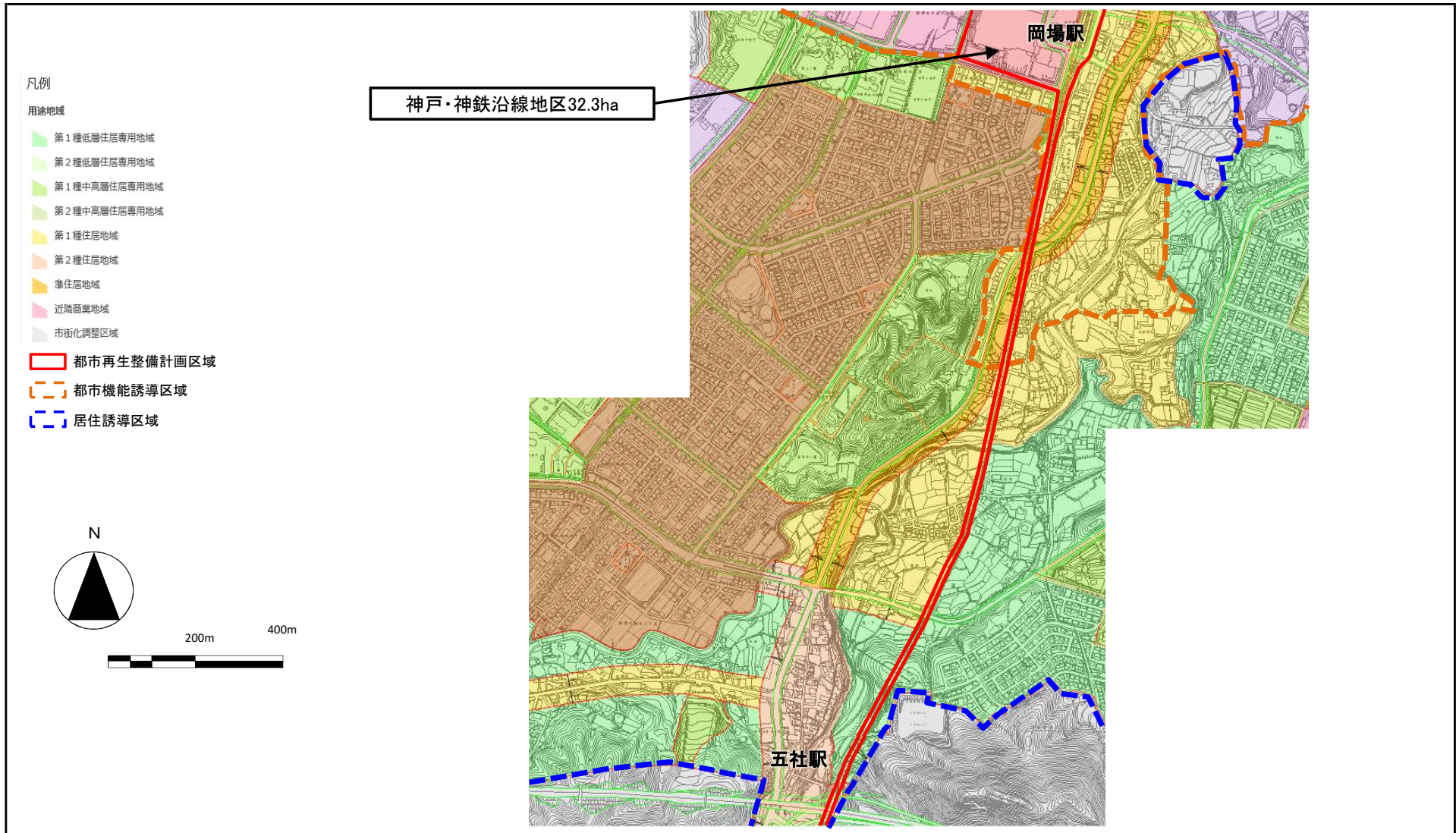
神戸・神鉄沿線地区(兵庫県神戸市)	面積	32.3 ha	区域	北区有野町唐櫃の一部、有野町有野の一部
-------------------	----	---------	----	---------------------



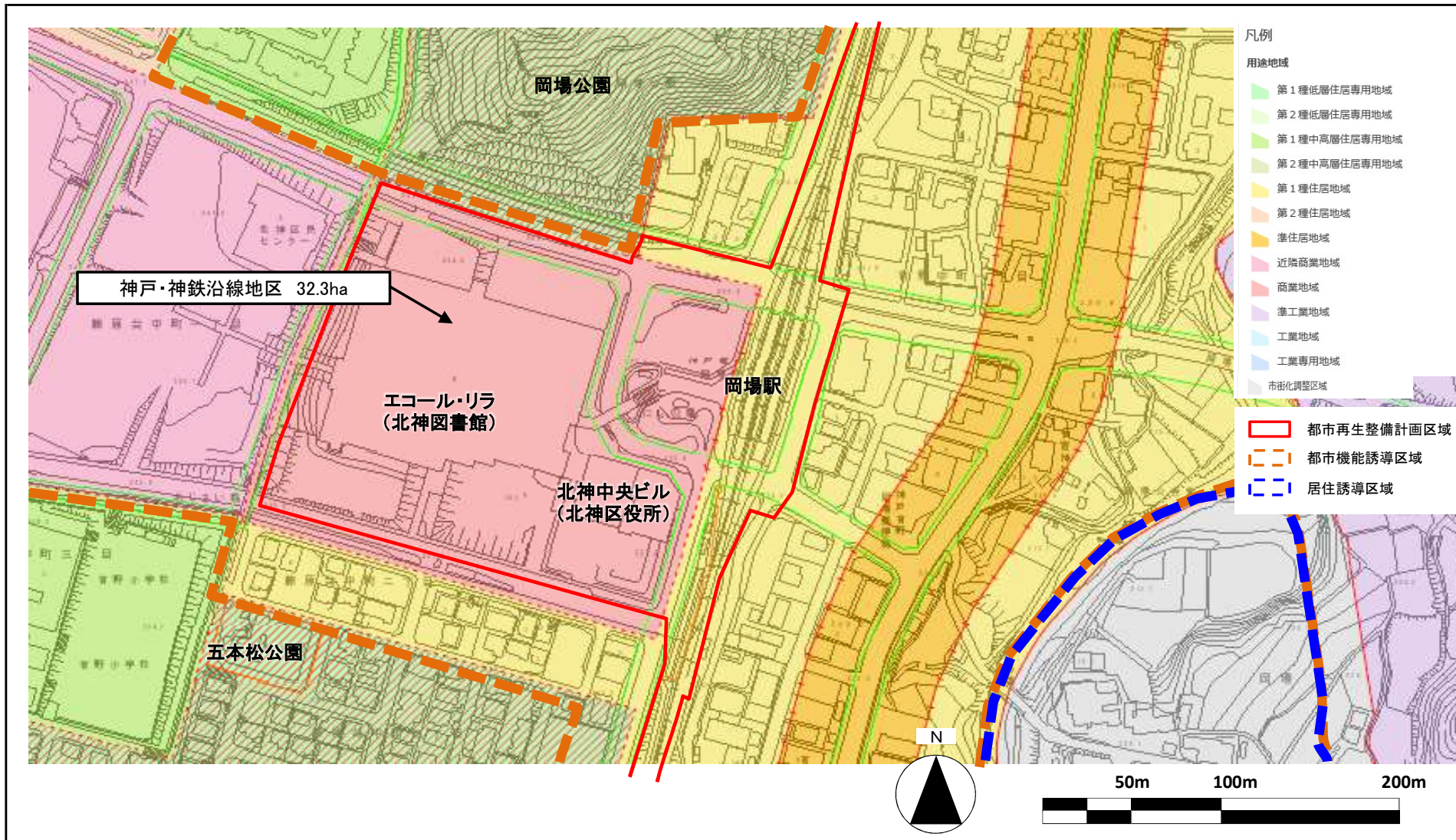
神戸・神鉄沿線地区(兵庫県神戸市)	面積	32.3 ha	区域	北区有野町唐櫃の一部
-------------------	----	---------	----	------------



神戸・神鉄沿線地区(兵庫県神戸市)	面積	32.3 ha	区域	北区有野町有野の一部、藤原台中町8丁目の一部、藤原台中町1丁目の一部、有野中町1丁目の一部
-------------------	----	---------	----	---

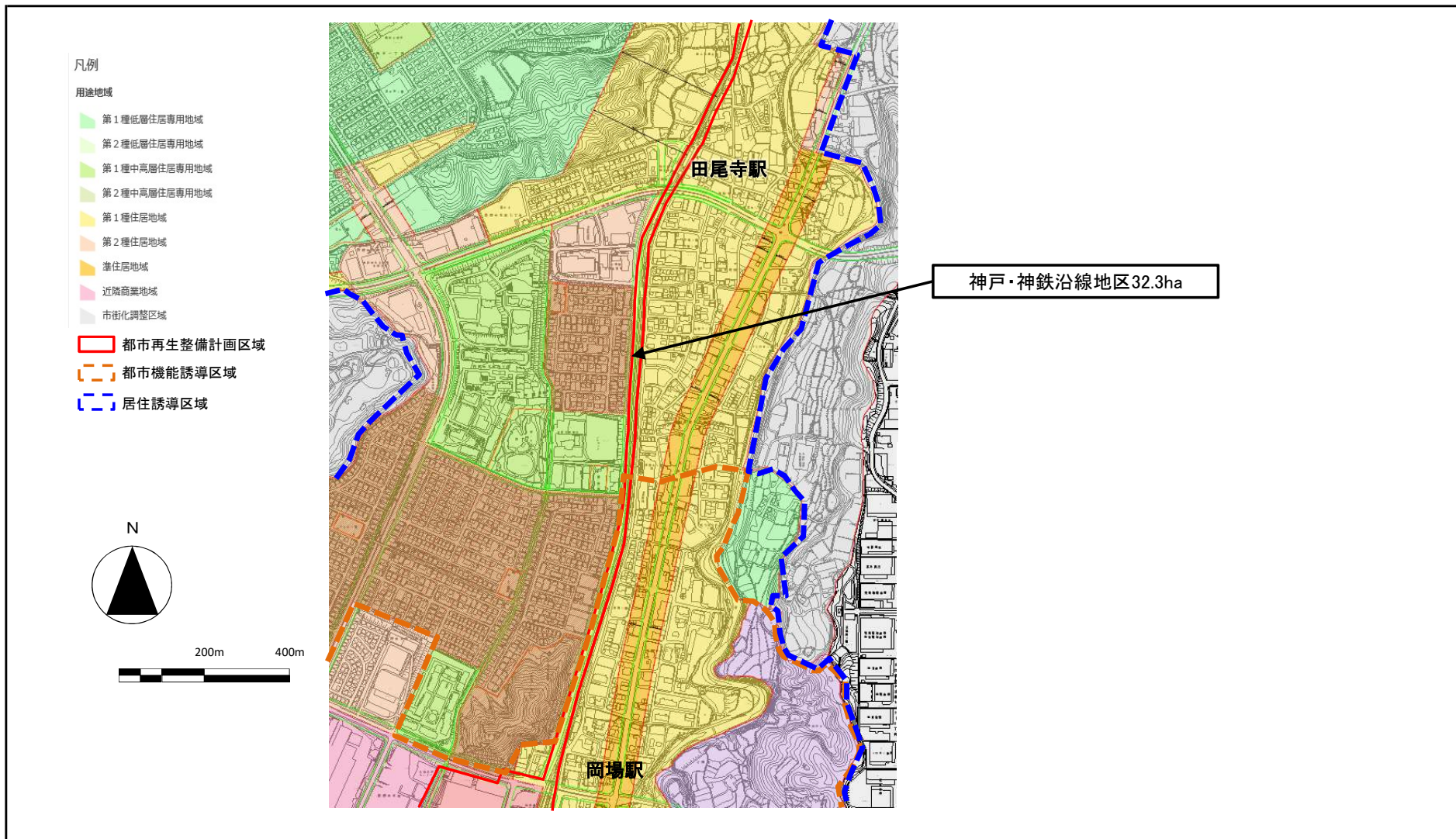


神戸・神鉄沿線地区(兵庫県神戸市)	面積 32.3 ha	区域 (岡場駅)北区有野町有野の一部、藤原台中町8丁目の一部、藤原台中町1丁目の一部、有野中町1丁目の一部
-------------------	---------------	--

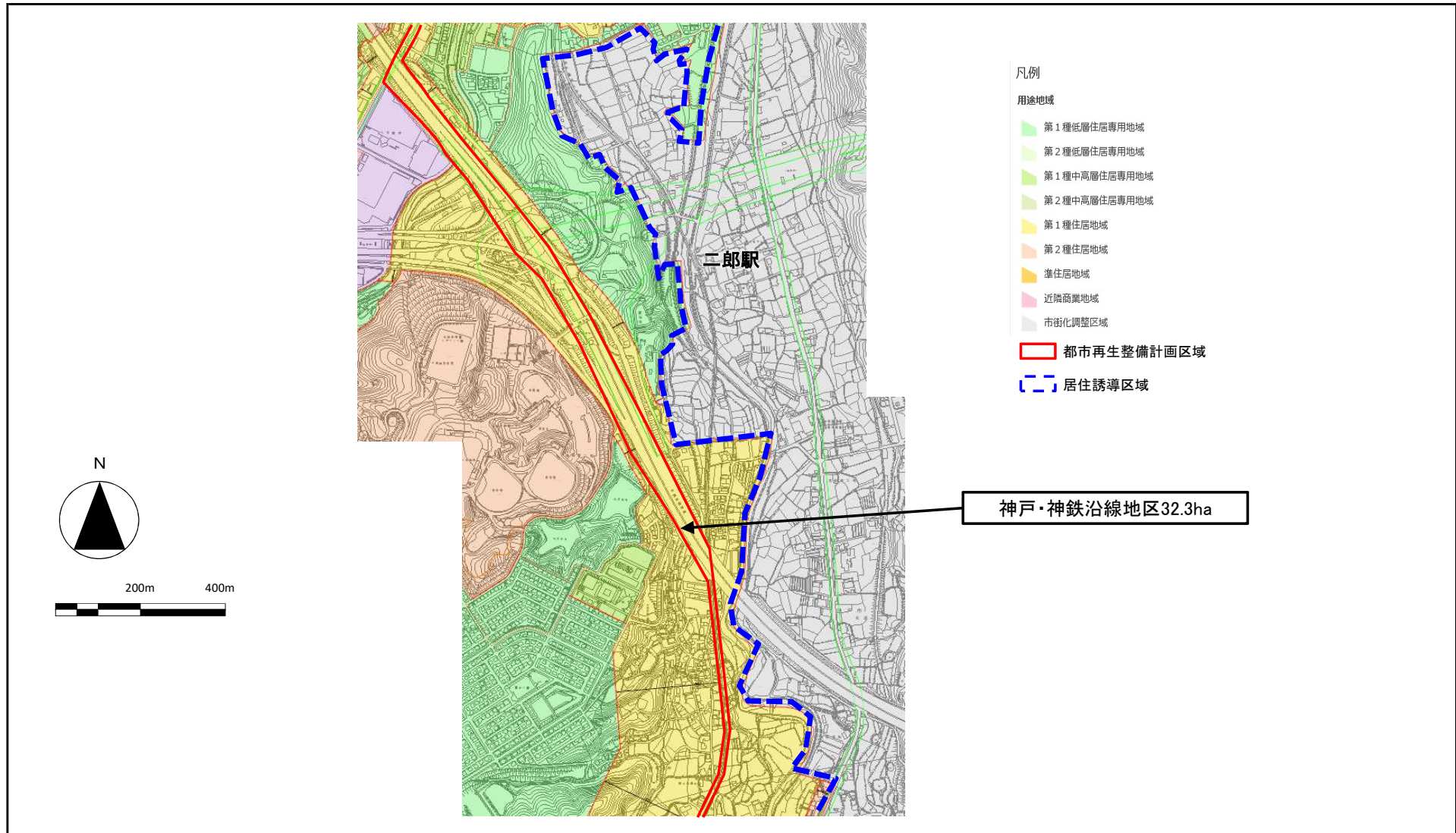


- 凡例
- 用途地域
- 第1種低層住居専用地域
 - 第2種低層住居専用地域
 - 第1種中高層住居専用地域
 - 第2種中高層住居専用地域
 - 第1種住居地域
 - 第2種住居地域
 - 準住居地域
 - 近隣商業地域
 - 商業地域
 - 準工業地域
 - 工業地域
 - 工業専用地域
 - 市街化調整区域
- 都市再生整備計画区域
- 都市機能誘導区域
- 居住誘導区域

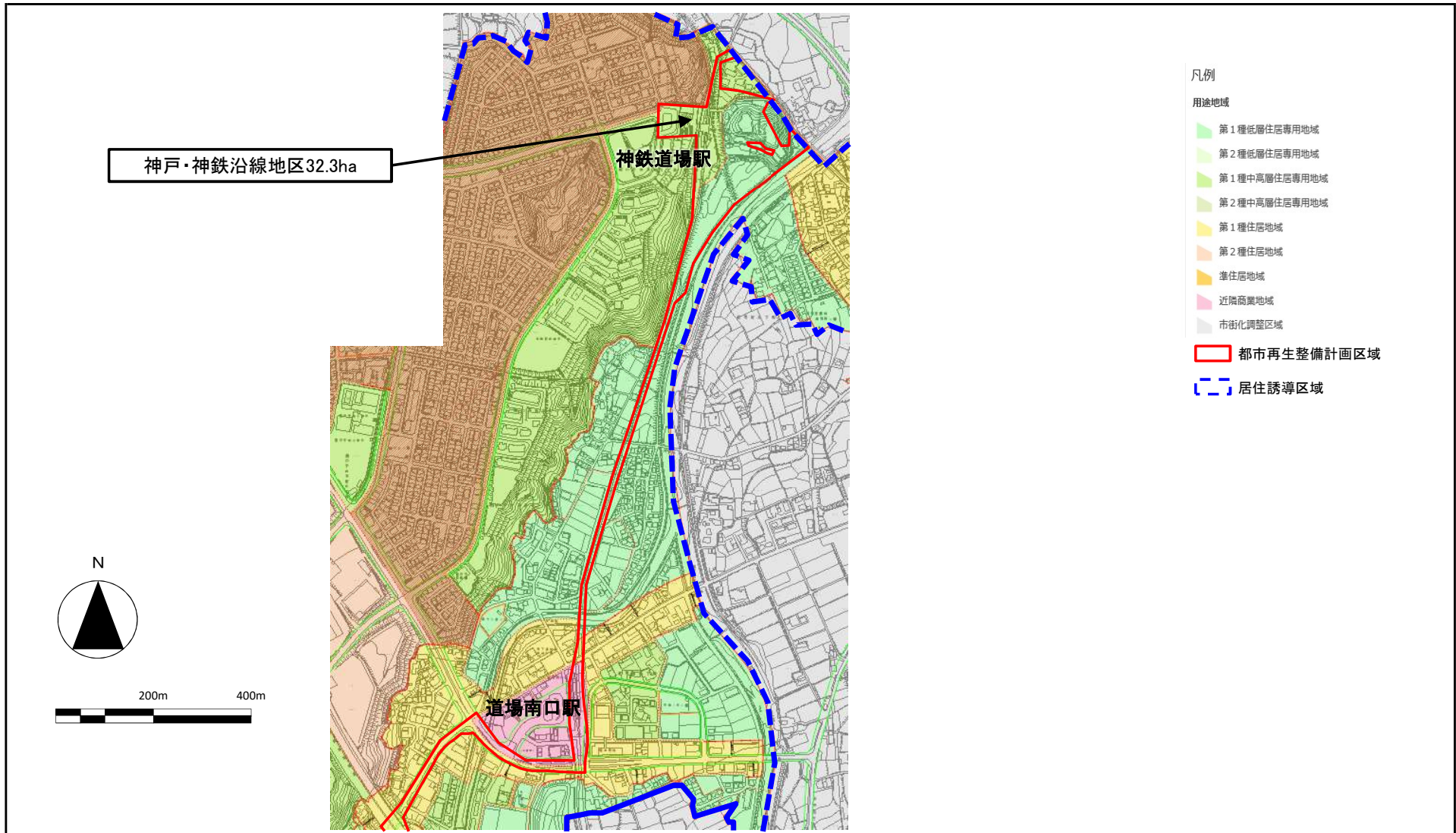
神戸・神鉄沿線地区(兵庫県神戸市)	面積	32.3 ha	区域	北区有野町有野の一部、藤原台中町1丁目の一部、有野中町1丁目の一部、藤原台北町1丁目の一部、有野中町2丁目の一部、藤原台北町6丁目の一部、有野町二郎の一部
-------------------	----	---------	----	---



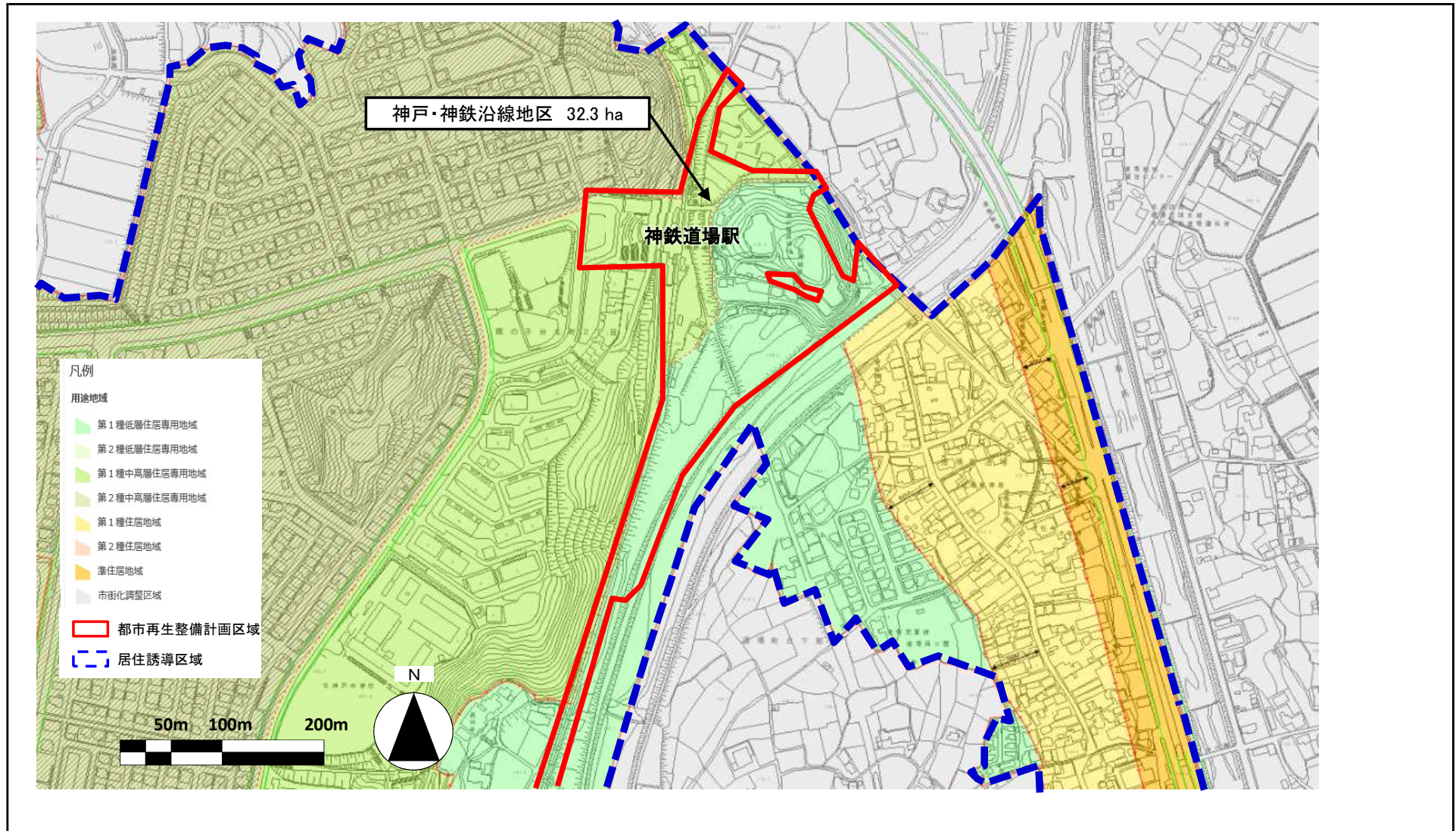
神戸・神鉄沿線地区(兵庫県神戸市)	面積 32.3 ha	区域 北区有野町二郎の一部、八多町中の一部
-------------------	---------------	--------------------------



神戸・神鉄沿線地区(兵庫県神戸市)	面積 32.3 ha	区域 北区八多町中の一部、道場町日下部の一部、鹿の子台北町1丁目の一部、鹿の子台北町2丁目の一部
-------------------	---------------	---

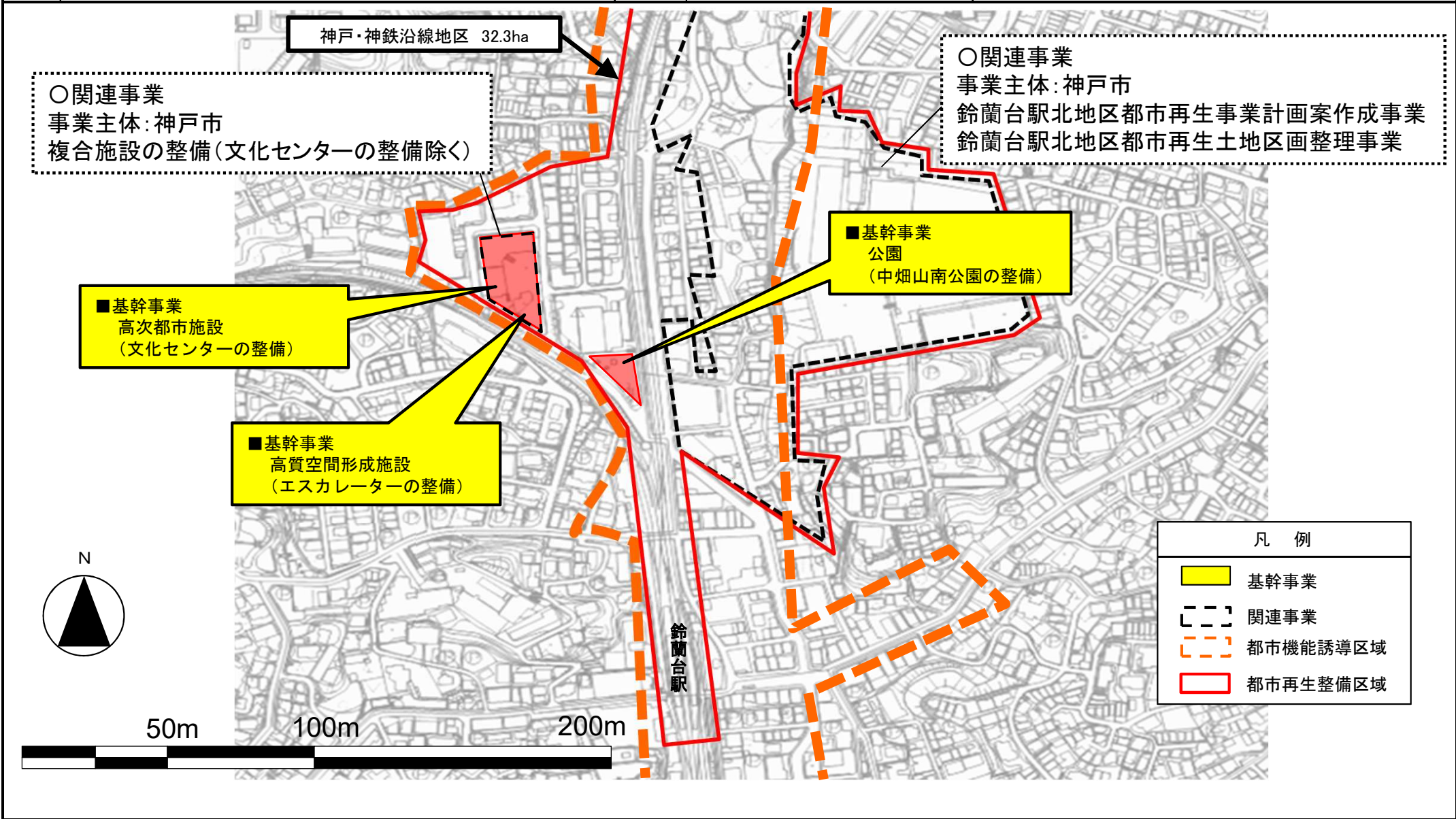


神戸・神鉄沿線地区(兵庫県神戸市)	面積	32.3 ha	区域 (神鉄道場駅)北区道場町日下部の一部、鹿の子台北町1丁目の一部、鹿の子台北町2丁目の一部
-------------------	----	---------	---



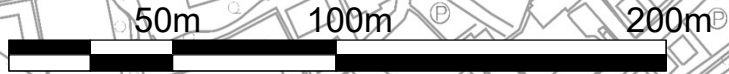
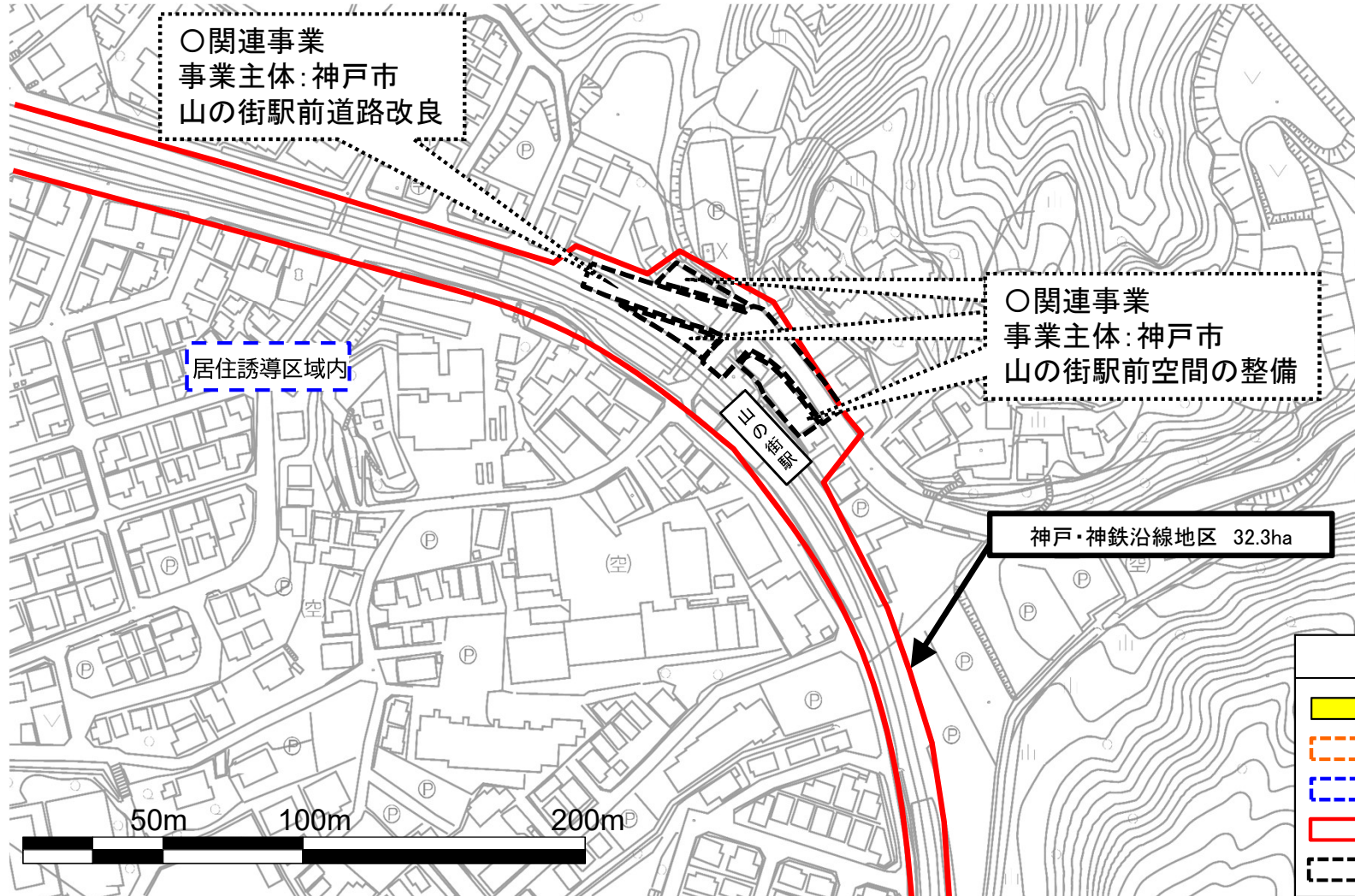
神戸・神鉄沿線地区(兵庫県神戸市) 整備方針概要図(都市構造再編集中支援事業)

目標	神戸電鉄沿線の活性化 ○沿線人口の維持	代表的な指標	事業実施対象駅の平均駅利用者数 (人/日)	2,879 (H30年度) →	2,879 (R8年度)
			事業実施対象駅周辺の人口 (人)	74,375 (R1年度) →	74,375 (R8年度)
			事業実施対象駅周辺の新規住宅着工数 (件)	173 (R1年度) →	173 (R8年度)



神戸・神鉄沿線地区(兵庫県神戸市) 整備方針概要図(都市構造再編集中支援事業)

目標	神戸電鉄沿線の活性化 ○沿線人口の維持	代表的な指標	事業実施対象駅の平均駅利用者数 (人/日)	2,879 (H30年度)	→	2,879 (R8年度)
			事業実施対象駅周辺の人口 (人)	74,375 (R1年度)	→	74,375 (R8年度)
			事業実施対象駅周辺の新規住宅着工数 (件)	173 (R1年度)	→	173 (R8年度)

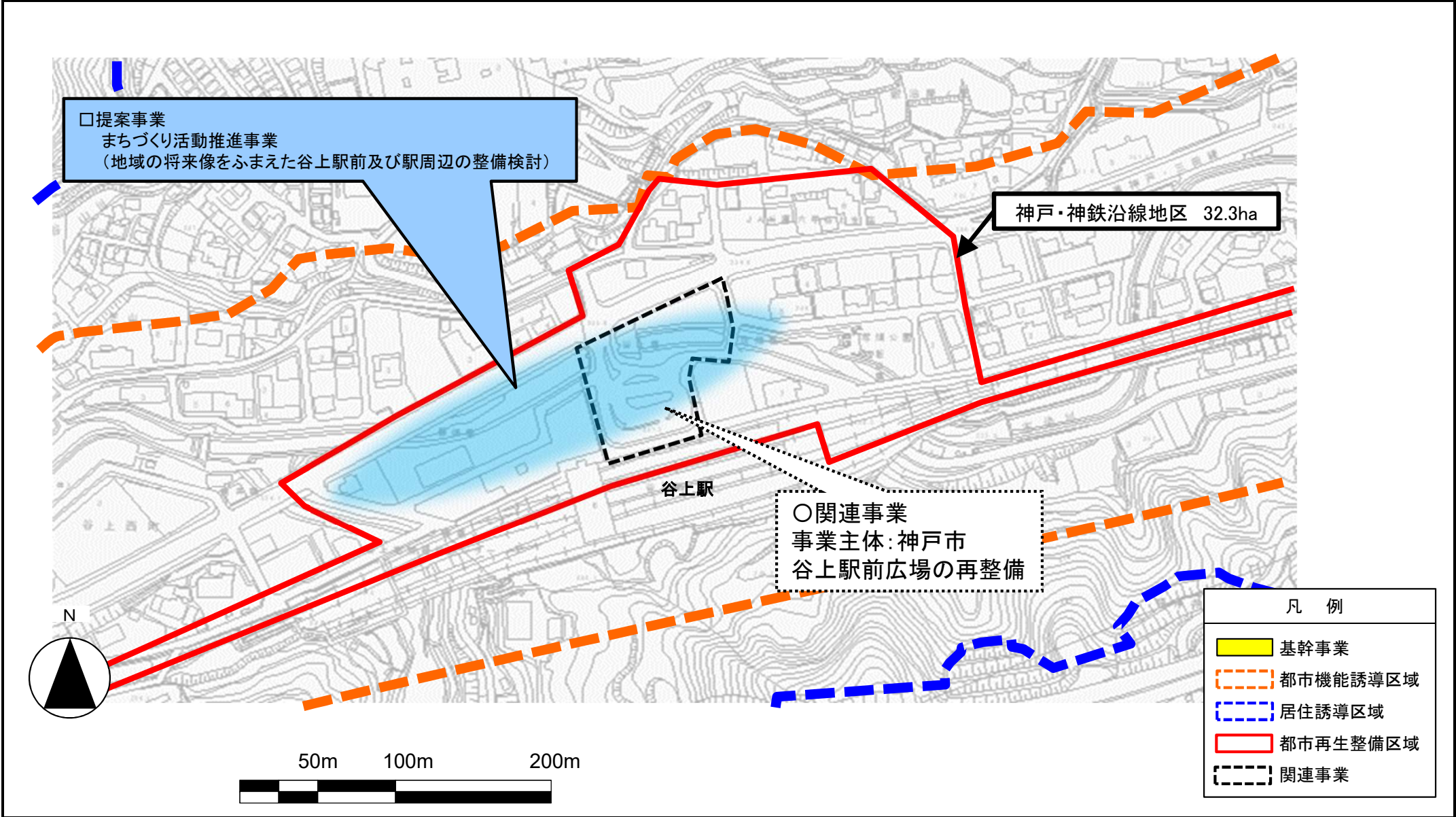


※都市機能誘導区域外

凡例	
	基幹事業
	都市機能誘導区域
	居住誘導区域
	都市再生整備区域
	関連事業

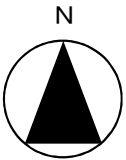
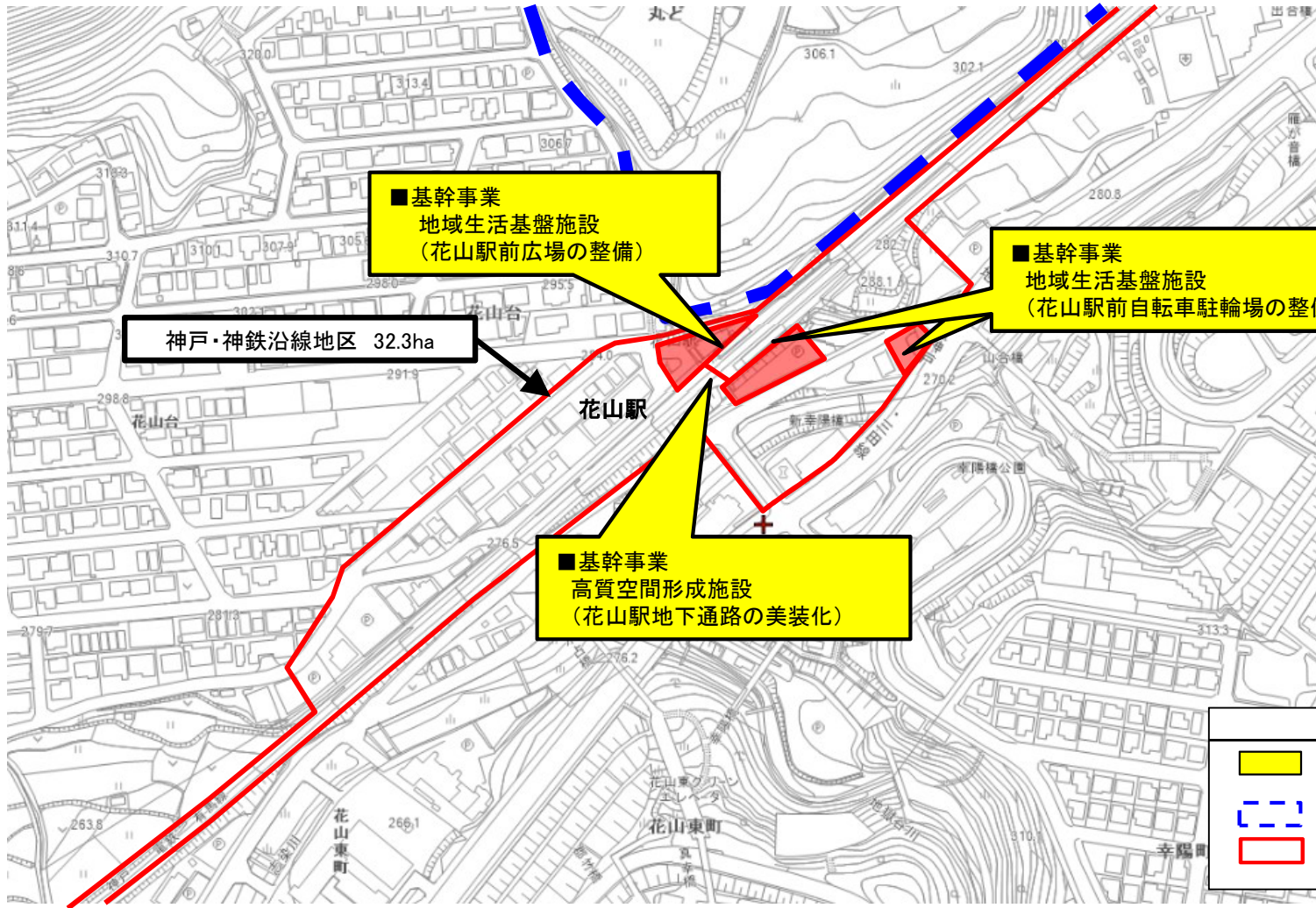
神戸・神鉄沿線地区(兵庫県神戸市) 整備方針概要図(都市構造再編集中支援事業)

目標	神戸電鉄沿線の活性化 ○沿線人口の維持	代表的な指標	事業実施対象駅の平均駅利用者数 (人/日)	2,879 (H30年度) →	2,879 (R8年度)
			事業実施対象駅周辺の人口 (人)	74,375 (R1年度) →	74,375 (R8年度)
			事業実施対象駅周辺の新規住宅着工数 (件)	173 (R1年度) →	173 (R8年度)



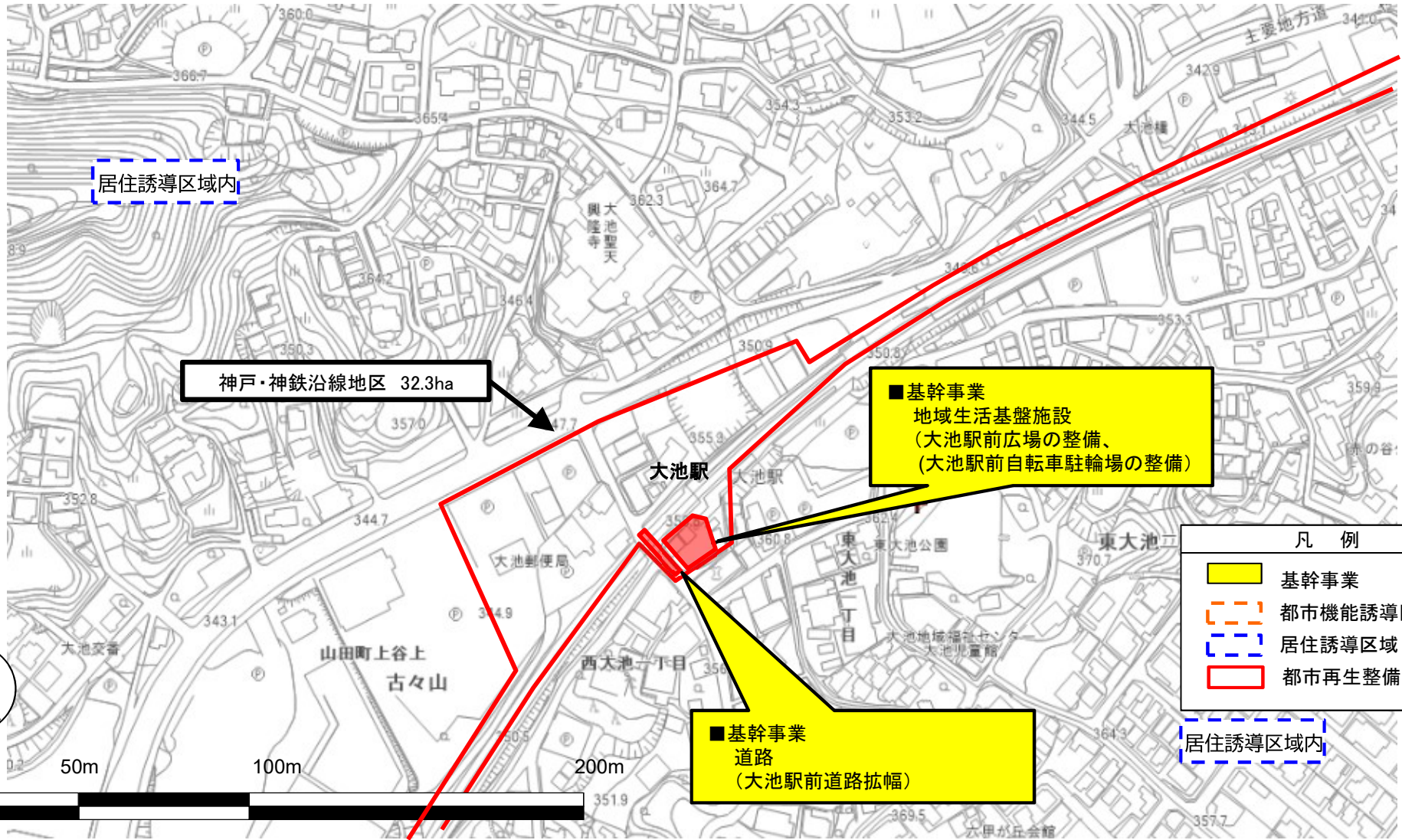
神戸・神鉄沿線地区(兵庫県神戸市) 整備方針概要図(都市構造再編集中支援事業)

目標	神戸電鉄沿線の活性化 ○沿線人口の維持	代表的な指標	事業実施対象駅の平均駅利用者数 (人/日)	2,879 (H30年度) →	2,879 (R8年度)
			事業実施対象駅周辺の人口 (人)	74,375 (R1年度) →	74,375 (R8年度)
			事業実施対象駅周辺の新規住宅着工数 (件)	173 (R1年度) →	173 (R8年度)



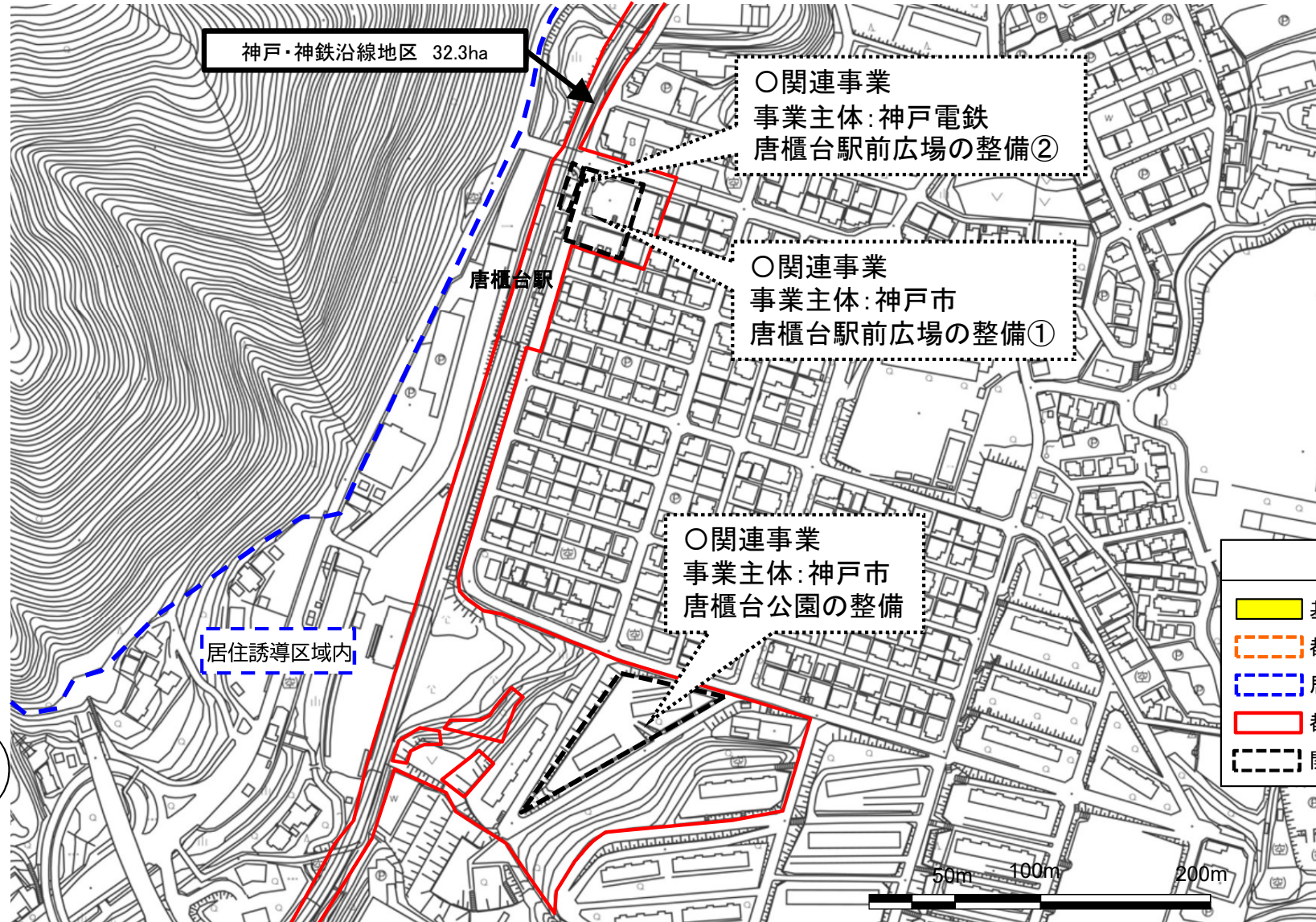
神戸・神鉄沿線地区(兵庫県神戸市) 整備方針概要図(都市構造再編集中支援事業)

目標	神戸電鉄沿線の活性化 ○沿線人口の維持	代表的な指標	事業実施対象駅の平均駅利用者数 (人/日)	2,879 (H30年度) → 2,879 (R8年度)
			事業実施対象駅周辺の人口 (人)	74,375 (R1年度) → 74,375 (R8年度)
			事業実施対象駅周辺の新規住宅着工数 (件)	173 (R1年度) → 173 (R8年度)



神戸・神鉄沿線地区(兵庫県神戸市) 整備方針概要図(都市構造再編集中支援事業)

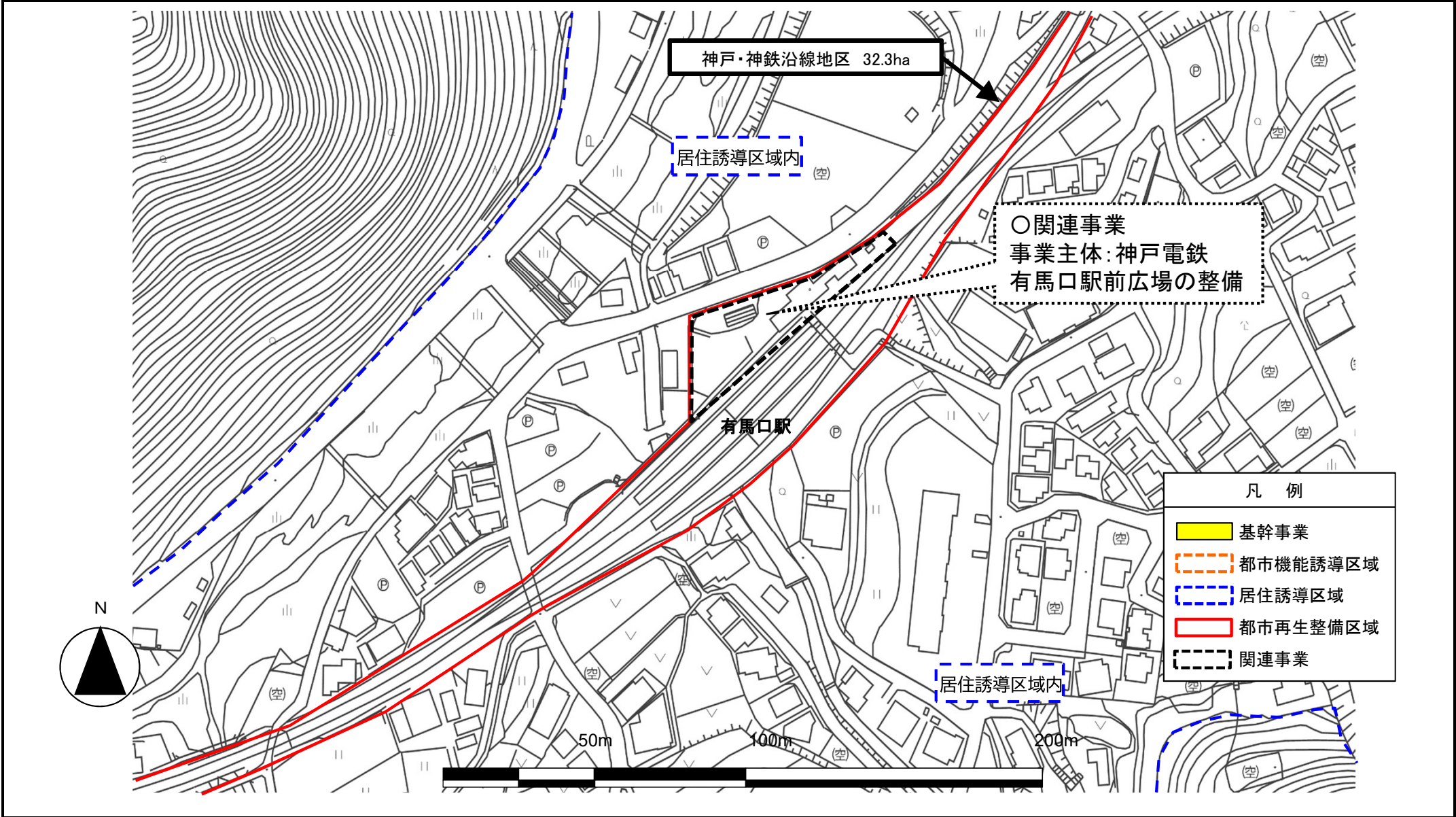
目標	神戸電鉄沿線の活性化 ○沿線人口の維持	代表的な指標	事業実施対象駅の平均駅利用者数 (人/日)	2,879 (H30年度) →	2,879 (R8年度)
			事業実施対象駅周辺の人口 (人)	74,375 (R1年度) →	74,375 (R8年度)
			事業実施対象駅周辺の新規住宅着工数 (件)	173 (R1年度) →	173 (R8年度)



凡例	
	基幹事業
	都市機能誘導区域
	居住誘導区域
	都市再生整備区域
	関連事業

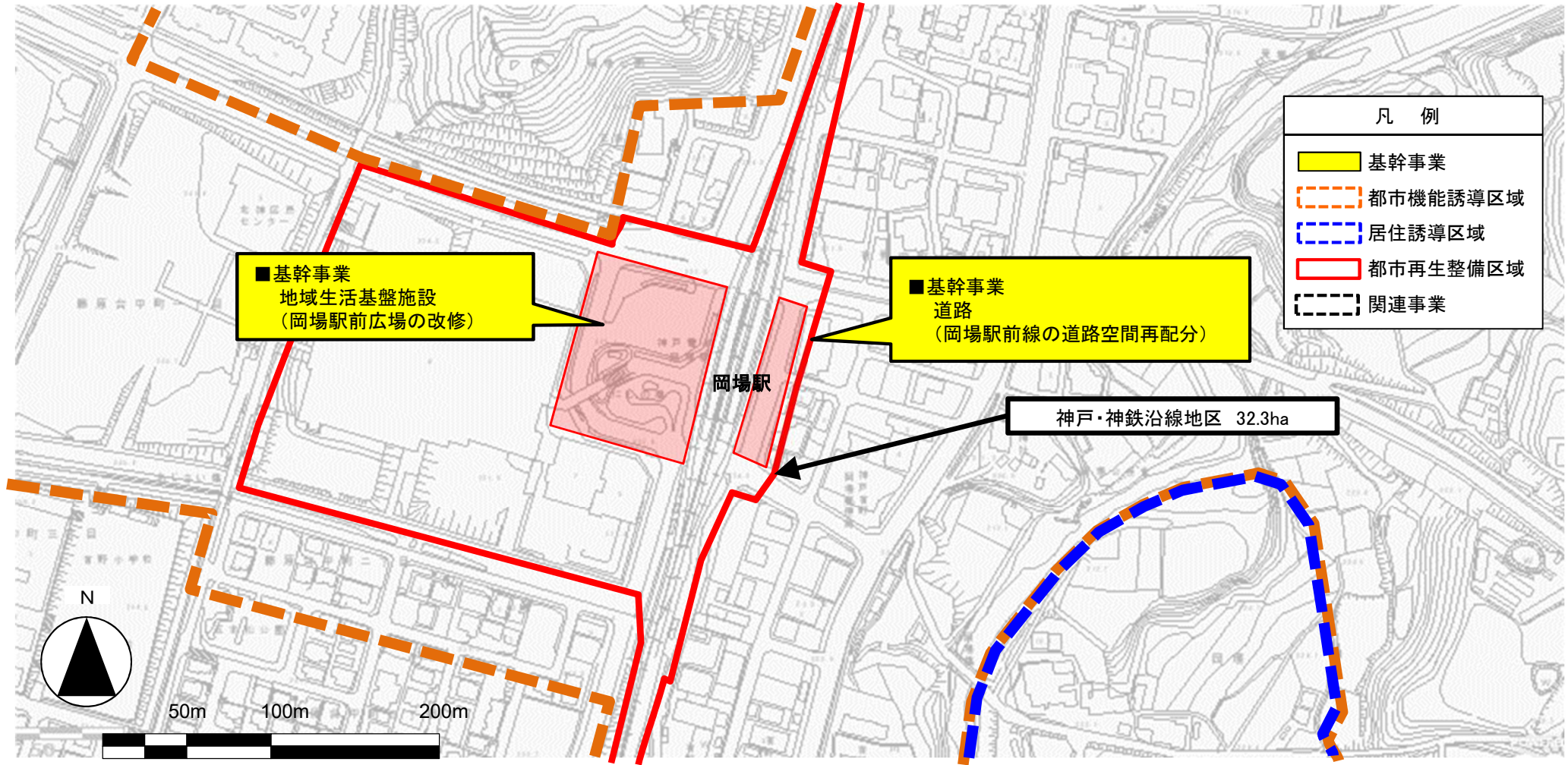
神戸・神鉄沿線地区(兵庫県神戸市) 整備方針概要図(都市構造再編集中支援事業)

目標	神戸電鉄沿線の活性化 ○沿線人口の維持	代表的な指標	事業実施対象駅の平均駅利用者数 (人/日)	2,879 (H30年度) →	2,879 (R8年度)
			事業実施対象駅周辺の人口 (人)	74,375 (R1年度) →	74,375 (R8年度)
			事業実施対象駅周辺の新規住宅着工数 (件)	173 (R1年度) →	173 (R8年度)



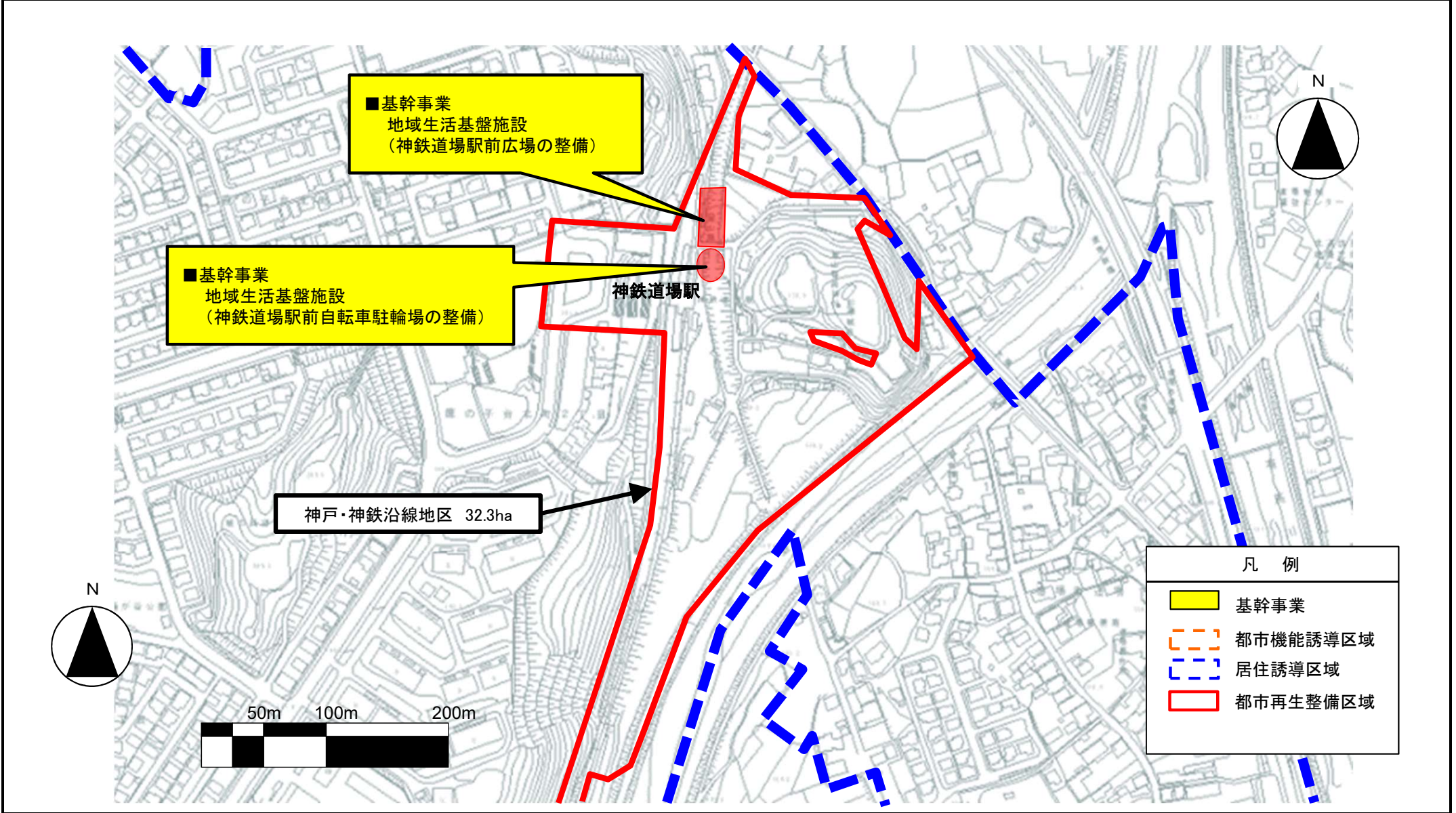
神戸・神鉄沿線地区(兵庫県神戸市) 整備方針概要図(都市構造再編集中支援事業)

目標	神戸電鉄沿線の活性化 ○沿線人口の維持	代表的な指標	事業実施対象駅の平均駅利用者数 (人/日)	2,879 (H30年度) →	2,879 (R8年度)
			事業実施対象駅周辺の人口 (人)	74,375 (R1年度) →	74,375 (R8年度)
			事業実施対象駅周辺の新規住宅着工数 (件)	173 (R1年度) →	173 (R8年度)



神戸・神鉄沿線地区(兵庫県神戸市) 整備方針概要図(都市構造再編集中支援事業)

目標	神戸電鉄沿線の活性化 ○沿線人口の維持	代表的な指標	事業実施対象駅の平均駅利用者数 (人/日)	2,879 (H30年度) →	2,879 (R8年度)
			事業実施対象駅周辺の人口 (人)	74,375 (R1年度) →	74,375 (R8年度)
			事業実施対象駅周辺の新規住宅着工数 (件)	173 (R1年度) →	173 (R8年度)



都市構造再編集集中支援事業事前評価シート

計画の名称: 神戸・神鉄沿線地区 事業主体名: 神戸市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①都市再生基本方針との適合等	
1) まちづくりの目標が都市再生基本方針と適合している。	○
2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
②地域の課題への対応	
1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
2) まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
5) 地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
④事業の効果	
1) 十分な事業効果が確認されている。	○
2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤地元の熱意	
1) まちづくりに向けた機運がある。	○
2) 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	○
3) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
⑥円滑な事業執行の環境	
1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
2) 交付期間中の計画管理(モニタリング)を実施する予定である。	○
3) 計画について住民等との間で合意が形成されている。	○